

今後の医学教育の在り方に関する検討会の設置について

令和 5 年 5 月 17 日設置
高 等 教 育 局 長

1. 趣旨・目的

将来における我が国の医学・医療ニーズに対応し、今後の医学教育の在り方に関する専門的事項について調査研究を行い、必要に応じて報告をとりまとめる。

2. 検討事項

- (1) 学部及び大学院における医学教育の改善・充実について
- (2) 医学部臨時定員を含む医師養成の在り方について
- (3) 大学病院における教育研究環境の充実について
- (4) その他必要な事項

3. 実施方法

- (1) 別紙の有識者の協力を得て、上記に掲げる事項について検討を行う。
- (2) 必要に応じて、他の関係者を参画させることができる。
- (3) 必要に応じて、調査研究等を分担させるため必要な組織を置くことができる。

4. 委員

- (1) 委員の任期は、委嘱した日の属する会計年度の翌会計年度末までとする。
- (2) 必要に応じ委員を追加することができる。
- (3) 委員は再任されることができる。

5. その他

- (1) 検討会に関する庶務は、高等教育局医学教育課において処理する。
- (2) その他検討会の運営に関する事項は、必要に応じ検討会に諮って定める。

「今後の医学教育の在り方に関する検討会」委員名簿

今 村	知 明	奈良県立医科大学公衆衛生学講座教授
今 村	英 仁	公益社団法人日本医師会常任理事
大 井 川	和 彦	茨城県知事
岡 部	繁 男	東京大学大学院医学系研究科神経細胞生物学教授 副学長（生命系国際協創、ライフサイエンスイノベーション、WPI（IRCIN））
金 井	隆 典	慶應義塾大学医学部長
北 澤	京 子	医療ジャーナリスト 京都薬科大学客員教授
熊 ノ 郷	淳	大阪大学医学部長
炭 山	嘉 伸	一般社団法人日本私立医科大学協会会長 学校法人東邦大学理事長
田 中	純 子	広島大学理事・副学長
田 中	雄二郎	東京科学大学学長
永 井	良 三	自治医科大学学長
宮 地	由 佳	名古屋大学大学院医学系研究科総合医学教育センター研究員
銘 苅	桂 子	琉球大学病院病院長補佐 周産母子センター教授
諸 岡	健 一	熊本大学大学院先端科学研究部医工学部門教授
山 口	育 子	認定 NPO 法人ささえあい医療人権センターCOML 理事長
横 手	幸太郎	千葉大学長
和 田	隆 志	金沢大学学長
計 17 名		
(オブザーバー)		
釜 井	宏 之	文部科学省研究振興局ライフサイエンス課長
西 嶋	康 浩	厚生労働省医政局医事課長

※敬称略、五十音順
令和 7 年 2 月 6 日現在